

RealPresence Clariti仕様一覧

(2016年8月現在)

モデル		RealPresence Clariti
ソリューションの内容	音声会議/ビデオ会議のブリッジング	通話制御
	デバイス管理	ソフトウェア会議端末(モバイル用、Webブラウザ用)
	会議のスケジューリング	分析ツール
	ファイアウォールトラバーサル	マルチストリームのコンテンツ配信
	コンテンツのブリッジング	Skype for Business との統合
サポート(期間限定ライセンス契約に付属)		レコーディングとストリーミング機能の90日無償トライアル
シンプルな購入形態と導入		包括的なコラボレーション インフラストラクチャソフトウェア機能を提供 同時接続ユーザー数に基づく単一の価格設定モデル 合理的な導入オプション
通話制御		マルチプロトコルに対応した通話制御: H.323、SIP、WebRTC、TIP 冗長構成/耐障害性に対応したアプリケーションクラスター 自動カスケード(帯域または会議サイズ) 高度なダイヤルプラン管理および帯域幅管理に基づいたルーティング 柔軟な通話モデル - アドホックダイヤルイン、ダイヤルアウト 仮想会議室(VMR)の自動生成
ブリッジング		映像: H.263 (H.263++), H.264, H.264 ハイプロファイル、H.264 Annex G (SVC)、WebRTC 音声: G.711 μ、G.711A、G.722、G.722.1C、G.722.1、G.719、G.729A、Siren 14、Siren 22、Siren 22 LPR コンテンツ共有: H.239/BFCP、H.263、H.264 (最大720p 5 fps) 自動参加用の IVR プロンプト 管理者、オペレーター、チェアパーソン用の管理画面と管理機能 会議テンプレートにより、定例会議など繰り返し行われる会議のレイアウト設定を容易に保存 Skype for Business との統合
管理		H.323 およびSIP デバイスのプロビジョニング、管理、アップデート LDAP/H.350 ディレクトリのサポート ビデオ会議ソフトウェア用 XMPP プレゼンス機能 フェイルオーバーに対応したアプリケーションクラスターの冗長構成/耐障害性 会議のスケジューリングと管理
ファイアウォールトラバーサル		SIP、H.323、WebRTC リモートユーザーおよびゲストユーザー SIP、H.323、WebRTC 対応の企業間(B2B)通話 RTP/SRTP メディアリレー(STUN/TURN) HTTP(S) トンネリング LDAP/H.350 ディレクトリのサポート XMPP プレゼンス機能 HTTPS/XML のプロビジョニング
Web ブラウザー	WebRTC サポート	映像 VP8、音声 Opus、VGA 解像度(640x480)
	映像	H.264 ハイプロファイルAVC/ SVC、最大 720p/30 fpsで映像を送受信、全画面表示
	音声	G.711 μ、G.711A、G.722.1C、Opus、Polycom® Siren® LPR、アコースティックエコーキャンセリング(AEC)、オート ゲインコントロール (AGC)
	コンテンツ共有	HTML5 (事前にまたは会議中に文書を添付)。 サポート対象ファイル形式: Adobe PDF ファイル (.pdf)、MicrosoftPowerPoint ファイル (.ppt、.pptx)、MicrosoftWord ファイル (.doc、.docx)、画像ファイル(.jpg、.png、.gif、.bmp、.svg)、ホワイトボード、ブラックボード、注釈の書き込み(アノテーション)、BFCP (デスクトップまたはアプリケーションの共有では、最大720p/5 fps をサポート)
柔軟なライセンスモデル		5 同時接続ユーザーライセンスから購入可能 プライベートクラウド、オンプレミスサブスクリプション、または購入ライセンスによる導入モデル オプション: レベルによって選択可能な段階的なインストレーションおよびインテグレーションサービス、ビデオコンテンツ管理ソリューション、ポリコムサーバー アプリケーションの導入オプション

RealPresence Collaboration Server 1830/1831 for RealPresence Clariti仕様一覧

		RPCS1830/1831
寸法(高さ×幅×奥行)		44.1 cm × 8.9 cm × 48.6 cm
重量		最大 14.5 kg
電源		AC 入力/範囲、BTU 電圧範囲: 100~240 VAC、50~60Hz 電流: 10~3.5 Amp 最大出力: 740 W AC 最大消費電力 350W
容量	画面分割会議時	HD 1080p60 端末: 最大 25
		HD 1080p30 端末: 最大 50
		HD 720p30 端末: 最大 100
		SD (4CIF) 端末: 最大 200
		CIF 端末: 最大 200
		SVC 端末のみ: 最大 300
		VoIP 端末: 最大 300
		ISDN (オプション RealPresence Collaboration Server 1831 のみ)
		- ISDN/CIFp30 (256k): 最大 30
		- ISDN/audio (64k): 最大 120
Dynamic Resource Allocation によりリソースを動的に割り当てることが可能		
Fixed Resource Capacity: 通話のタイプを問わず、リソースを固定して割り当てよう設定が可能		
カスケード接続せずに、1つの会議に最大 300 の音声会議端末または 200 のビデオ会議端末が参加可能		
Polycom® RealPresence® Distributed Media Application (DMA) との連携により、最大 25,000 の同時通話、75,000 のデバイス登録をサポートし、大規模かつ冗長化を持たせたシステムの構築が可能		
動作環境	動作温度	10~35°C
	保管温度	-40~70°C
	相対湿度	20%~90% (結露しないこと)
	最大 BTU 出力	1時間当たり 1,195
	動作高度	最大 2,000 m
	動作時の静電気放電(ESD)	最大 4 KV
	移動時/保管時の高度	海拔~15 km

Polycom RealPresence Platform, Virtual Edition要件

サーバハードウェア推奨要件	VM インスタンスあたり ・ 1 ~ 16 物理コア ・ 2.9 GHz (Intel Xeon E5 シリーズまたはそれ以降) ・ プロダクト固有のHyper Threadingを推奨
Vmware	vSphere 5.1 & 5.5, ESXi 5.1 & 5.5
HyperV	Windows 2012 R2 server (excluding RealPresence Media Suite)
Recovery	vSphere HA *推奨
Directory	External LDAP *推奨

※ハードウェア要件は各サーバの運用により変わりますので、上記の値は目安値となります。